

「ふうせんの会」は、 NPO法人 ふうせんの会

2019年末から、研究者、当事者有志が集まり、活動を続けてきた私たち「ふうせんの会」は、さらに充実した事業を継続的に行うため、2022年2月に特定非営利活動法人（NPO法人）格を取得しました。この場でも「つどい」のほか、オンラインの開催も「ふうせんカフェ」（旧・カタリバ）も催し続けていきます。

さらに、運営メンバーが現役のヤングケアラーをサポートするピアサポートをはじめ、各サービスの申請手続きや窓口に行き、皆さまからの多大なるご支援を受け、これからヤングケアラーの支援をいっしょに目指してまいります。

★**運営メンバー紹介**

順次、会報で運営メンバーの紹介をしていきます。今回は理事の4人です。



多様なケアラーに寄り添うことを目指します。

代表理事・発起人
濱島淑恵

温かい場づくりを心がけていきます。



常務理事
朝田健太



理解と共感の輪を大きく広げていきたいです。

事務局
南多恵子

ヤングケアラーが安心できる場を作ります！



事務局
西川ゆかり

ふうせんの会の「つどい」

企業とのコラボ開催を実施！

「つどい」の様子 →



「チャームケア・コーポレーション」さまのあいさつ

5月の「つどい」は初めて企業さまとのコラボ開催をしました。コラボしたのは、介護付き有料老人ホームを運営されている「株式会社チャーム・ケア・コーポレーション」さま。

ヤングケアラーについてメディアで知った社員の方が、「今後会社としてヤングケアラーのために何かできないか?」とご連絡をいただいたことが始まりで、今回の開催に至りました。

会場だけでなく、当日の設備の貸出やお茶菓子の提供等、至れり尽くせりの環境で、最後はサプライズでPCも贈与くださりました！本当にありがとうございました！！

当日のリレートークでは、小学生の頃から20年以上難病のお母さまのケアに携わってきた方の体験を伺いました。ご自身のお気持ちに焦点を当て、小中高大、社会人と、その時々どういう気持ちでお母さまや周りに関わっていたか、丁寧に話してくださいました。会場では共感する当事者の方たちや、これからの支援にどう繋げるか課題を持ち帰る支援者の方など、様々な立場の方が参加されて大いに盛り上がりました。

次回は、7月10日（日）13時半～

◎大阪歯科大学牧野キャンパス開催予定。

今年度「つどい」は、7月、9月、11月、1月、3月開催予定です。

※詳細は開催約1か月前にHPに掲載します。お楽しみに♪

総会開催！

2022年度総会を開催しました

総会とは、NPO法人が必ず年度に一度開催しなくてはならないもので、会員間で前年度の活動内容や経費について、納得のいく内容かを話し合い、当年度の活動計画や予算について協議する場です。

昨年度は法人格をとった年度、今年度は当会が大きく躍進していこうという年度のため、内容は盛りだくさん!!!

当日は、総会後に「つどい」も開催しましたのでタイトなスケジュールでしたが、会員一人一人が意見を出し合い、「元・現ヤングケアラーのための活動となっているか」、「これから当会をどうしていくか」を深く話し合いました。

総会では表決をとりながら進めます。↓



YCの「今」

小学生・大学生を
対象とした国の調査
からわかること

濱島淑恵

小学生・大学生でも約6%がケアをしている

今年3月、国は小学5年生、大学3年生を対象とした全国調査の結果を示しました。ヤングケアラーの存在割合は小学生で6.5%、大学生で6.2%となりました。これ以小中高、大学とすべての校種、年代でヤングケアラーがいるということがわかりました。

ケアの状況！小学生と大学生の相違点

ケアの相手は、小学生では「きょうだい」が約7割と多数を占め、次いで「母親」（約2割）、大学生では、「母親」が最も多く、次いで「祖母」でした（両者ともに約3割）。

小学生では、きょうだいの年齢が幼く、大学生では祖母が高齢になり、ケアをしていると思われる。また、母親のケアは両者に共通しています。

その他にも共通点があり、ともに家事や見守りのケアが多く、遅刻や欠席が多くなるといった学校生活への影響もみられます。家事は毎日のことですし、見守りも相手から離れられなくなることが多いです。

注目したい若者ケアラー！元ヤングケアラー

今回の調査で特に注目すべきことは、若者ケアラーと元ヤングケアラーの存在、課題が示されたことだと私は思っています。

若者ケアラーである大学生ケアラーは、半数以上が大学進学時に苦勞、影響があったと回答し（内容は学費面、受験勉強の時間、通学面等）、半数が、現在、就職面での不安があると回答しています。

また、大学生の元ヤングケアラーの存在割合は4.0%で、彼らの健康状態は現役の若者ケアラーよりも思わしく少ない者が多いという結果になりました。

今後に向けて

「子ども家庭庁」がヤングケアラー施策を担当するようですので、今後に期待したいと思います。ただ、支援の対象を「18歳未満の現役ヤングケアラー」に限定するのではなく、若者ケアラー、元ヤングケアラーの支援にも取り組んでほしいと思います。

お知らせ

当事者ボランティア募集！

自分のケア経験を誰かのために活かしたい方、運営メンバーと一緒に会を盛り上げていきませんか？主に20、30代が活躍しています。お問い合わせは、事務局まで！



新規会員・ご寄付を募集しています！

ふうせんの会は、個人・団体会員、ご寄付を募集しています。周りの方にもご紹介いただけたらとっても嬉しいです。こんな想いの方にぜひ！

- ヤングケアラーのために何かサポートがしたい
- ヤングケアラーのことをもっと知りたい
- ヤングケアラーのことを周りに広めたい

年会費は一口1,000円から。会費はヤングケアラーのつどいなどを支えています。会員になっていただくと年2回会報が届きます。そのほか会員向けのフィードバックも企画中です。

※詳しくはHPをご覧ください。

ふうせんの会 検索

ヤングケアラーを学べる研修用動画を制作しました！

「ヤングケアラーについて学びたい!」という多くの声にお応えして、「フクシのみらいデザイン研究所」との協働でヤングケアラーに関する研修動画を制作しました！

行政機関や教育委員会、社会福祉協議会等で幅広くご活用いただいています。

詳しい内容、お問い合わせ、お申し込みは、「フクシのみらいデザイン研究所」まで。



「フクシのみらいデザイン研究所」HP

ふうせんメンバー
ポートレート

ふうせんメンバーが日常の写真を撮って、その時に思っていたことをつぶやくコーナーです！



「修学旅行みたいだと思ってこの写真を選びました」

今年3月、サポーターさんより東京で催しを見学する機会をいただき、ふうせんの会のメンバーで行った際一枚です。30年近くご家族のケアをしてきたメンバーが選ばれました。貴重な機会をいただき本当にありがとうございました！

Special thanks!!

- ・(株)ゼロプラスさま
- ・毎日新聞大阪社会事業団さま
- ・MACHIKO CONFLOORの皆さま
- ・(株)チャーム・ケア・コーポレーションさま
- ・招き猫さま
- ・ほか、匿名希望でご寄付下さった皆さま
- ・皆さまよりいただいたご寄付のおかげで、様々な活動に繋げることができました。改めて心より御礼を申し上げます。

NPO法人ふうせんの会 事務局

大阪市中央区谷町2丁目2-20 2F
市民活動スクエア「CANVAS
(キャンパス)谷町」F09
TEL: 080-9603-3166
info@yccballoon.org

Twitter

